

所属機関長殿

## 平成 28 年度 研究助成のご案内について

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は、本財団の活動に格別なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご承知の如く本財団は、研究助成事業と顕彰事業を 2 本の柱とする事業を展開しております。

さて、平成 28 年度の研究助成事業として「臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査並びに研究」の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して研究助成を行います。

早速ながら、本年度の研究助成金申請書を作成しましたのでお届けいたします。

ご多忙中のところ、恐縮ではございますが貴機関の関係者にご伝達の上、平成 28 年 5 月 31 日(火、当日消印有効)までに、申請者ご自身から本財団宛申請くださいますようお願いの程、ご案内かたがたお願い申し上げます。

敬具

平成 28 年 3 月 吉日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

代表理事・理事長 河合 忠



※公益財団法人 黒住医学研究振興財団の事務局は  
東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル7 栄研化学株式会社内にあります。  
TEL 03-5846-3504 FAX 03-5846-3514  
URL <http://www.kmf.or.jp> E-mail: [info@kmf.or.jp](mailto:info@kmf.or.jp)

公益財団法人 黒住医学研究振興財団  
平成 28 年度 第 24 回 研究助成事業募集要項

1. 研究助成事業の対象

研究助成は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査並びに研究で、より優れた学術研究・業績を研究助成事業の対象とし、若手の育成（原則として 50 歳以下）を主眼としています。（財団ホームページ「よくあるご質問」をご参照ください。）

2. 応募資格

医学関連の大学及びその他の教育機関、研究所並びに医療機関等において、本研究助成事業の対象領域において調査、研究に積極的に取り組もうとする個人とします。

ただし、大学教授及び国公立研究機関の部長並びにこれらに準ずる職位の方は除きます。

3. 対象領域

- ① 臨床化学
- ② 分子生物学（医学）
- ③ 臨床微生物学
- ④ 臨床免疫学
- ⑤ 検査血液学
- ⑥ 人体病理学

⑦ 疫 学\*      \*臨床検査・衛生検査についての集団(mass)を対象に扱う研究の七つの領域とします。

4. 募集期間

平成 28 年 3 月 10 日（木）から平成 28 年 5 月 31 日（火）までとします。

なお、郵送の場合は当日の消印まで有効です。

5. 研究助成件数及び研究助成額

研究助成額は 1 件 100 万円を限度とし、13 件以上とします。

研究期間は、原則として 1 年間としますが、終了しない場合は中間報告として研究・会計報告書を提出していただきます。

6. 応募方法

所定の申請書に必要事項を原則としてワープロソフトにより黒インクで記入し、本財団研究助成金選考委員会 宛に送付してください。

なお、提出数は「原本と複写 2 部」の合計 3 部を送付してください。

☆財団ホームページ募集要項から Word 2003 ファイルで申請書をダウンロードすることができます。

## 7. 審査方法及び通知

本財団の委嘱する審査委員が七つの対象領域ごとに審査したあと、選考委員会で選考審査を行い、理事会で決定します。その結果は、本財団ホームページに掲載し、受贈者にその旨を通知いたします。

## 8. 研究助成金の贈呈

平成 28 年 10 月 28 日（金）の小島三郎記念文化賞贈呈式にあわせて、研究助成金を贈呈します。

## 9. 受贈者の研究助成金受領後の義務

本財団の研究助成金募集要項により手続きを行っていただきますが、本財団の年報発行のため、次の①、②、④の事項を研究助成金受領後(贈呈式後)、1 年以内に本財団事務局へ提出していただきます。

① 研究結果については 2,000 字以内の報告書の提出

② 会計報告の提出

③ 研究結果を発表する口頭発表(記録あり)、論文発表等には本財団の研究助成を受けた旨の附記(英字表記の場合は、「KUROZUMI MEDICAL FOUNDATION」)

④ 継続研究の場合は中間報告書の提出

※「研究報告書」の本財団事務局への提出が確認できなかった場合は、当該研究課題について贈呈した研究助成金の贈呈決定の取り消し及び返還を求め、所属する研究機関の名称等の情報を公表する場合があります。

## 10. 申請書類の提出先

〒110-8408

東京都台東区台東4-19-9 山口ビル7 栄研化学株式会社内

公益財団法人 黒住医学研究振興財団 研究助成金選考委員会 宛

(問い合わせ先)

公益財団法人 黒住医学研究振興財団 事務局

TEL 03-5846-3504

FAX 03-5846-3514

E-mail info@kmf.or.jp

附記 ○必ず公益財団法人黒住医学研究振興財団のホームページから申請書をダウンロードしてご使用ください。(年度毎に改訂されますのでご注意ください。)

URL <http://www.kmf.or.jp/>

○ 所属機関長は大学長、研究所長、病院長及びそれに相当する職域の長であること。

○ 応募の書類は一切返却いたしません。

# 第 23 回研究助成金贈呈者の研究課題一覧 (平成 27 年度)

参考

| 氏 名                 | 所 属                                                        | 研 究 課 題                                                                                                           | 選考対象   |
|---------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| あきやま しんいち<br>秋山 真一  | 名古屋大学大学院医学系研究<br>科病態内科学講座腎臓内科<br>特任講師 農学博士                 | 一次性膜性腎症の鑑別および予後推定に有用<br>な簡易診断キットの開発                                                                               | 臨床化学   |
| かさまつ てつひろ<br>笠松 哲光  | 群馬大学大学院<br>保健学研究科<br>助教                                    | 血液疾患におけるサイトカインレセプター遺伝子<br>多型解析と臨床検査への応用に関する研究                                                                     | 分子生物学  |
| かとう けんたろう<br>加藤 健太郎 | 帯広畜産大学<br>原虫病研究センター<br>特任准教授 獣医学博士                         | クリプトスポリジウム原虫共生ウイルスを利用した<br>診断系の確立                                                                                 | 臨床微生物学 |
| くわはら えりか<br>桑原 絵里加  | 東邦大学医学部<br>社会医学講座衛生学分野<br>助教 医学博士                          | 小児期血液検査の予防医学的意義に関する疫<br>学研究                                                                                       | 疫学     |
| さとう たかゆき<br>佐藤 隆幸   | 首都大学東京大学院理工学<br>研究科電気電子工学専攻<br>助教 工学博士                     | 体外循環時の血液粘度の超音波計測技術実用<br>化に関する研究                                                                                   | 検査血液学  |
| しんりき さとる<br>神力 悟    | 熊本大学大学院生命科学研究部<br>臨床病態解析学分野 講師<br>医学部附属病院中央検査部<br>副部長 医学博士 | 静止期癌細胞の特性解明による転移・再発の新<br>規診断・治療法の開発                                                                               | 分子生物学  |
| とよかわ まさひろ<br>豊川 真弘  | 東北大学病院診療技術部<br>検査部門<br>副臨床検査技師長 保健学博士                      | ノカルジア感染症の早期適正治療支援のための<br>薬剤感受性データベースの構築                                                                           | 臨床微生物学 |
| ながやす えいじ<br>長安 英治   | 宮崎大学医学部<br>感染症学講座寄生虫学分野<br>助教 医学博士                         | マイクロ流路基盤上でのリンフェラーゼ免疫沈<br>降による簡便・迅速・高定量的・安価な免疫アッ<br>セイシステムの開発                                                      | 臨床免疫学  |
| に き まみこ<br>仁木 満美子   | 大阪市立大学大学院<br>医学研究科 細菌学講座<br>講師 歯学博士                        | Ethidium bromide monoazide および propidium<br>monoazide 処理後のサンプルにおけるリアルタイム<br>PCR 法を用いた抗酸菌生菌数定量法の薬剤感受性<br>迅速検出法への応用 | 臨床微生物学 |
| まつだ かつや<br>松田 勝也    | 長崎大学原爆後障害医療<br>研究所腫瘍・診断病理学<br>助教 医学博士                      | DNA 損傷応答分子 53BP1 発現による甲状腺<br>濾胞性腫瘍術前診断マーカーの開発                                                                     | 人体病理学  |
| まつだ ようこ<br>松田 陽子    | 東京都健康長寿医療センター<br>病理診断科<br>医長 医学博士                          | 病理検体を用いた膀胱癌化学療法感受性マーカー<br>の発現の検討                                                                                  | 人体病理学  |
| まつもと たけひさ<br>松本 竹久  | 信州大学医学部附属病院<br>臨床検査部<br>臨床検査技師 医学博士                        | 難培養性細菌 <i>Helicobacter heilmannii</i> 及び<br><i>Helicobacter suis</i> の培養技術の開発                                     | 臨床微生物学 |
| むらた たかひさ<br>村田 幸久   | 東京大学大学院<br>農学生命科学研究科<br>准教授 獣医学博士                          | 尿中脂質を応用した食物アレルギー診断方法の<br>確立                                                                                       | 臨床化学   |
| やまもと かずひろ<br>山本 和宏  | 神戸大学医学部附属病院<br>薬剤部薬品研究室<br>室長代行                            | 腎細胞癌患者の分子標的治療における有効性<br>マーカーの PK-PD 統合的な PGx解析                                                                    | 分子生物学  |

総申請者 191 名  
研究助成金総額 1,300 万円(内訳 100 万円:4 名、90 万円:10 名)